

平成 16 年 9 月 7 日

各 位

会社名 東海染工株式会社
代表者名 代表取締役社長 八代芳明
(コード番号 3577 東証・名証第 1 部)
問合せ先 取締役管理部長 吉田隆文
(TEL052 - 581 - 8141)

固定資産の譲渡及び子会社株式の評価損に関するお知らせ(単体)

当社は、平成 17 年 3 月期中間期において下記の通り固定資産の譲渡及び子会社株式の評価損を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 固定資産の譲渡

1. 固定資産譲渡の理由

倉庫事業主体の子会社東染総業(株)が新規に浜松地区での倉庫事業の展開を図るため、当社所有の遊休不動産を同社に売却することといたしました。

2. 譲渡資産の内容

資産の内容及び所在地	帳簿価額	譲渡価額	現況
土地(8,637.29 m ²)および建物 浜松市中田町 8 4 6 番 1 番他 4 筆	1 8 百万円	5 3 4 百万円	遊休厚生施設

3. 譲渡先の概要

商号	東染総業株式会社
本店所在地	名古屋市北区辻町 1 丁目 37 番地
代表者	代表取締役社長 大島 鉦三
資本の額	60 百万円
主な事業の内容	倉庫業、パレット・シッター業、システムホース業
当社との関係	連結子会社

4. 譲渡の日程

平成16年9月7日 取締役会決議
平成16年9月7日 売買契約締結
平成16年9月30日迄 物件引渡

・子会社株式の評価損

1．子会社株式評価損の理由

当社子会社タイ東海（正式名 TOKAI DYEING CO.,(THAILAND) LTD.）は収益改善の成果は上がってきておりますが、株式の実質価格が当社帳簿価格を下回った状況にあり、短期的に純資産価値の回復が見込まれないと判断し、評価損を計上することといたしました。

2．当中間期の子会社株式評価損の金額

(A) 平成 17 年 3 月期中間期の子会社株式評価損の金額	4 6 0 百万円
(B) 平成 16 年 3 月期の純資産の額 (A / B × 100)	9 , 5 1 9 百万円 (4.8%)
(C) 最近 5 事業年度の経常利益平均額 (A / C × 100)	2 4 1 百万円 (190.9%)
(D) 最近 5 事業年度の当期純利益平均額 (A / D × 100)	8 1 百万円 (567.9%)

(注) 外貨建株式のため、円換算での評価損は中間末日に確定いたします。

・今後の見通し

上記により平成 17 年 3 月期中間期において、固定資産譲渡益約 5 1 0 百万円及び子会社株式評価損約 4 6 0 百万円を計上致しますが、平成 16 年 5 月 21 日に公表いたしました業績予想には織り込み済みであります。

なお、本件は連結決算には影響はありません。

以 上